

2007 年度第三回幹事会

日時：2008 年 1 月 14 日（月・祝）午前 8 時開始

場所：大地沢青少年センター

2、平成 19 年度予算案の確認

- ・現段階では中間報告のまま。
- ・ここ 10 年程の会計報告書が作成されていない。→作成する予定
- ・そろそろ来年度の予算作成を各部局へ依頼する。→予算の拡充？削減？
- ・日本学連として約 2000 万円のプール金がある。（有事の保険として）
→何らかの方法で運用することを検討。
- ・これからジェネシスマッピングへインカレの予算・決算の請求をする。

*北東学連が日本学連へ予算請求をしたい。

→然るべき手続きを取れば可能だが、まずは学生から加盟費を徴収すべき。

ex) 各地区学連では 1000 円程度徴収している。

3、学連広報誌「いぶき」について

- ・「いぶき」について再考が必要。
 - ターゲットはティア、賛助会員。ニーズは何か？
 - 先の学連総会の状況を見る限り、あまり興味もたれていないのでは？
 - ⇒規約では、年 6 回の発行とある。つまり各地区学連が 1 回ずつ担当し、その地区独自のカラーが出せれば面白くなるのではないか。ex) 内輪ネタ
 - ・「いぶき」の位置づけを、より詳しい情報の載っている web へのエサとして考える。
 - ・広報部はあくまで編集員として考える？原稿の依頼という形を積極的にとる。
- *今年度の配布計画 2 月下旬、3 月下旬
- *タイアップ企画 インカレ観戦ガイド、新歓活動（事業部）、ドーピング

4、アンチドーピングについて

地区学連のヒアリングの結果

賛成多数：北東、北信越、中九四、（関西）

- ・公平性の確保のため必要。・他競技でも広まってきている。
- ・オリエンの地位向上のためにも必要。・オリエン界での意識も高まっている。など

反対多数：東海、（関西）

- ・選手の知識や興味が少ない。・問題化されていないのでやる意味がない。
- ・持病などに関するプライバシーへの配慮が必要。・経費削減と矛盾している。
- ・前日に風邪薬が飲めないのはキツイ。・中途半端ならやるべきでない。など

追加説明など

- ・他のスポーツでは学生レベルの大会でもアンチドーピングへの動きが出てきている。
ex) ボート、駅伝、陸上、相撲、、、野球も今後進める予定。
- ・やるとしてもインカレの選手権クラスのみ？
→リレー、ミドル決勝、ロング全体
- ・違反時の罰則規定を整備する必要がある。
→ペナルティーはやった本人に対してのみ与える。
→JADA（日本アンチドーピング委員会）に順ずる？失格、出場停止？
- ・JOA は日本オリンピック連盟に加盟している。
→アンチドーピングの事項を規約に入れるようにプレッシャーを受けている。
- ・プロモーションのために web にビデオをアップするなどの P L 策。

** 検査費用は日本アンチドーピング委員会からの予算でまかなえる。

→参加費に上乗せされるということはない。

* 規約化は 3 月の総会で行う予定。

* 地区学連幹事は今回の話を持ち帰る。

* 今年度の春インカレでは実施されないもよう。

5、日本旅行契約確認

- ・日本旅行で関係するのは新宿支店。
- ・来年度春インカレは日光。

⇒以上を踏まえると、関東から事業部長（部員）を出した方がベター？

→インカレ後夜祭などの人員も含めて 10 人くらい？

6、関東学連事務局について

今年度

- ・関東学連は事務局から撤退。→家賃の 10 万円が浮いた。
- ・住所は事務局長の自宅。

⇒しかし、やはり大変なので来年度から再び事務局を使いたい。

5 千円×12 ヶ月＝6 万円/年の予算なら取れる？

毎年関東学連の負っている日本学連への負担を考えると家賃の補助もあり？

ちなみに、* 今年度は家賃で浮いた分を含めて 20 万円程度の黒字。

* しかし、貯蓄は多いとは言えず、有事に危険。

* 実は関東学連は、家賃を数年分滞納中である。

* 有事には日本学連のプールから保険に回せばよい。などの事項が浮上。

結論

- ・まず、関東学連は家賃の滞納分を完済すべき。プランや契約書を作成する必要有。

ex) 滞納が 12 万円とした時

	1 年目	2 年目	3 年目	4 年目 . . .
家賃	6 万円	6 万円	6 万円	6 万円
返済	4 万円	4 万円	4 万円	0 円

7、賛助会員勧誘計画

- ・筑波大大会、岩大大会での宣伝
 - 宣伝すれば案外その場で登録してもらえた。
 - 通年で勧誘すればもっと増える？
 - ・多かったのはオフィシャルの規定変更を知らなかった人が多かったのでは？
 - ・オフィシャルの規定で賛助会員を外した。
 - メリットは減った。そこで今後、学連関連大会の値引きなども検討。
 - ・来年度から賛助会員登録費を安くする。(3000 円→2000 円)
 - 理事会での承認を取る必要有。
 - 今までと同じ収入を得るのは難しいのでは？
 - ・申し込み方法が分かりにくいのでは？
 - web の更新で P L を進めていく必要あり。
 - 宣伝方法のマニュアル作成と来年度普及部への引継ぎも重要。
- * 勧誘するマンパワーが必要。
- ex) 手伝ってくれる人には、大会参加費の減額や全ポ図配布などの特典を。

8、日光渉外マニュアル作成について (資料参照)

- ・矢板と同様、日光にも渉外を置くべき。
- ・後藤さんに投げたきり返信待ち。

10、JOAとの連携について(資料参照)

- ・あくまで目安としてのガイドラインを作る必要がある。バッティングの定義の明確化
- ・各大会の日程把握は orienteering.com ですでに役割を負っていると言える。
 - バッティング回避のために人員を配置する必要は無いだろう。
 - 置いてしまうと逆にお互い (学連と JOA) の負担になってしまう。
- ・p.5 における 1, 2 のクラスの大会同士は重ならないようにする。

1.1、学連web関連

1、現在の管理体制について

- ・学連サイトシステムとして「Nucleus CMS」を利用。
- ・サーバーとして orienteering.com を利用。
- ・日本学連本体を手塚が管理・運用。
- ・技術、東海、関東を各組織で管理・運用。
- ・環境設定、開発を坂本が担当。

2、地区学連ウェブサイト設置依頼

- ・選考会や議事録などは継続して行う必要がある。そのための情報を「簡単に」蓄積するのが良い。そこで各地区学連の現状を教えて欲しい。(定期的に行っていること、残していきたいことなど。)
- ・関西学連も導入予定。
- ・北信越も今後導入？(現段階では不必要との意見も出た。)
- ・関東、東海は導入、運用済み。北東の運用開始。

3、orienteering.comサーバーの改善依頼

- ・学連幹事会からサーバー管理者への依頼をお願いしたい。

理由①構成(プログラミング)が古く、キチの脆弱性を利用される恐れがある。
②学連サイトで画像を処理して利用したいが、プログラムのバージョンが古いため、それができない。(Google AP1, CAPTCHA, サムネイルを利用したい。)

4、2008年度の管理体制

	日本学連本体	管理責任者
ソフト系		各グループの担当者
	各組織	組織長
		更新担当者

	システム管理・開発	坂本
ハード系		青木(打診中)
	サーバー	orienteering.com

5、情報公開に関する原則の設定準備について

日本学生オリエンテーリング連盟におけるトレインと地図の管理に関する規則の補記にある 3 つの規則、すなわち「地図データを含めた、日本学連の知的所有権や著作権に関する規則」、「地図の販売に関する規則」、「トレインの維持と管理に関する規則」を意識した上で、ウェブによる情報公開に関する約束事を整えていく必要がある。現在のところこの類の文書は、1999 年 9 月に組織運営支援委員長が設定したものが最後である。(http://www.orienteering.com/uofj/siteinfo/index.html)

課題

- ・システム利用のためのマニュアル作成。
- ・各学連の活動内容をまとめ、ウェブサイトの構成に活用する
- ・オリエンテーリングそのものの説明のページが必要。
 - リンク？作成依頼？（各大学にクオリティの高いものがある）
 - 来年度も引き続き作成、話し合い。

補記:2008 年 1 月 22 日に orienteering.com サーバの改善がなされたことを記録しておく。

1 2、諮問委員会報告（資料参照）

矢板の扱い

- ・「練習用トレイン」と「試合用トレイン」という二つのカテゴリーを作る。
 - 割高にし使用量を制限
- ・矢板解放の目処は立っている。
 - 「星降る塩谷」、「矢板幸岡」は色々と問題が多い。
- ・2 月を目処に仕組みを構築する。
- ・安全講習会を開いていこう。

1 4、技術委員会報告

報告

- ・第 1 回、第 2 回学連合宿を開催
 - 第 2 回は関東のミドルセレと重複したのは反省事項。
- ・第 3 回学連合宿の要綱をアップ。
- ・理事会への推薦
- ・ユニバーシアード関係
- ・O-ringen アカデミー

議題

*インカレミドルを 1 発決勝化してはどうか？

- 現行の方式やウイニング 30 分という形式は他の大会では稀。
- ウイニング時間の変更？ ex) 予：20 分 A-fin.：40 分 B-fin.：無し
- 学連への人数配分の削減。(ロングと同じか+ α 程度)
- 学校枠の廃止？でも、参加者が減る恐れも。

* 地区学連セレの有名無実化を解消すべき。

- 人数配分の削減？

ヒアリングの結果

一発	予選・決勝
・ テレイン選びが簡単。	・ 独特の緊張感が良い。
・ コース組も簡単。	・ ロングとは違った面白みがある。
・ 費用削減に繋がる。	・ A-fin.の声援で盛り上がる。

* ロングの関東女子の件

- ・ 枠余り、返上の件 → セレ落ちの人を自推で走らせるのはどうか。
- 運営にも迷惑がかかる恐れがある。
- 他学連にも走りたい人がいるかもしれない。
- ・ 再配分の仕組み

⇒ 実態を確認し、西脇さんへメールで報告。まずは実態の確認を。

1.5、テレインコントロールワーキンググループ報告(資料参照)

- ・ 資料参照。

1.6、各部局報告

- ・ 幹事会の活動報告とPR
- 西村が全体の部局の報告とPRをまとめて発表する。

普及部

- ・ インカレ観戦ガイドの作成をこれから行う予定。→ アンケートの協力を要請。

事務局

- ・ 11月に加盟登録確認を実施、登録情報の修正を行った。

事業部

- ・ 資料参照。
- ・ インカレ後の後夜祭で新人割引は廃止。1万円ぽっきり。
- ・ 「後夜祭センター試験」の問題作成を各学連に要請。
- 内輪ネタなどの笑える問題を10問程度。
- ・ 講習会の広報を要請。

→参加費 8000 円。後夜祭参加者は 4000 円に割引。

- ・講師は今のところ、西村、稲垣、村越さん？

17、地区学連活動報告（資料参照）

- ・資料参照。

19、次回幹事会日程、及び次年度幹事会役員について

- ・3月9日（日）に奈良市内 近鉄沿線 徒歩5分程度の場所を予定。

20、活動報告書作成について

- ・1月20日 24:00 締め切り。杳木まで。
- ・概説は奥田が執筆。
- ・規約、契約関係の書類の保管について、大西さんへ問い合わせ。
- ・各学連の規約を最新のものに更新して、杳木へ提出。
- ・各加盟校紹介の回収をする。

21、その他

幹事会の経費削減について

- ・現在、幹事会には約600人分の加盟費が使われている。
 - 役職の兼任（地区学連代表幹事+事業部長）などで削減できる？
 - 「幹事の数」は減らさず「幹事会の参加人数」を減らす？
 - マンパワーが減る恐れ。話し合いの場として人数は多い方が良い？
- ⇒他の部分で出費を減らすべき。（食費、交通費、支給上限設定？）
- ⇒結局は個人の裁量で減らしていこう。一同で会す機会はやはり重要。

web サイト管理責任者の後任について

- ・広報部の常駐職として募集。
- ・現在関東の学生に打診中。
- ・各学連にも募集を要請。

地区学連幹事をもっと積極的に動かしていこうという話

- ・周りの人間に仕事を振る。
- ・仕事を抱え込み過ぎないように上手く回していこう。

以上。